

# 教 育

1 . 学 校 教 育 .....	337
2 . 社 会 教 育 .....	348





# 1 学校教育

(1) 市立小・中学校、特別支援学校及び幼稚園設置状況

(令和2年5月1日現在)

区分	学校名	児童数 (人)	学級数 (室)	校地		校舎		教室数		職員数										給食状況		体育施設		竣工年度 (年度)			
				面積 (㎡)	通う 動園 場外 (㎡)	実 面積 (㎡)	普通 (室)	特別 (室)	教						員				了 了 了 (㎡)	体育館 (年度)							
									校長 (人)	副校 長 (人)	教頭 (人)	主幹 教諭 (人)	指導 教諭 (人)	養護 教諭 (人)	講師 (人)	計 (人)	市費 (人)	県費 (人)			その他 市費 (人)	養 護 等 教諭 (人)	給 食 従 事 員 市費 (人)		用務員 市費 (人)		
小	代陽小学校	416 特24	14 特5	34,870	22,697	5,974	22	16	1	1	26	1	1	1	1	30(1)	1	(1)	(4)	1	完全給食	有	1,065	S53	S49		
	太田郷小学校	725 特41	22 特7	29,305	15,645	7,610	34	14	1	1	34	1	1	1	1	39(2)	2	(1)	(7)	1	"	"	1,048	S43	S63		
	植柳小学校	232 特17	8 特4	27,341	9,604	4,348	14	13	1	1	15	1	1	1	1	18(1)	1	(1)	(4)		"	"	1,461	S50	H19		
	松高小学校	769 特53	23 特9	26,165	11,351	5,897	35	15	1	2	40	1(1)	2	1	45(3)	2	(1)	(7)		"	"	"	1,744	S48	H19		
	金剛小学校	187 特10	8 特2	17,247	10,537	3,367	10	9	1	1	12	1	1	1	15(1)	1	(1)	(2)	(1)	"	"	"	646	H26	S44		
	(弥次分校)	63 特6	3 特2	6,682	3,512	1,248	5	3			7	1	1	1	8(1)					"	"	"	416	H15	S52		
	高田小学校	328 特21	13 特5	19,078	9,103	5,296	18	13	1	1	21	1	1	1	24(1)	(1)	(1)	(4)		"	"	"	909	S56	S58		
	八千把小学校	722 特47	22 特8	24,671	16,242	6,455	30	12	1	1	37	1	1	1	41(3)	2	(1)	(6)		"	"	"	935	S52	S55		
	郡築小学校	186 特13	6 特3	14,701	7,675	3,465	10	12	1	1	11	1	1	1	14	1		(3)	1		"	"	1,185	S55	H22		
	八代小学校	240 特32	9 特6	27,996	13,801	4,666	17	10	1	1	18	1	1	1	21(2)	1	(1)	(3)		"	"	"	1,214	S59	H23		
学	宮地小学校	153 特10	6 特2	13,017	6,568	3,300	8	11	1	1	11	1	1	14(1)	1		(2)			"	"	"	480	S52	S46		
	日奈久小学校	60 特6	6 特2	24,730	10,908	3,416	8	13	1	1	8	(1)	1	10(2)	1		(1)	(2)		"	"	"	589	S53	S49		
	昭和小学校	44 特2	4 特1	15,072	6,033	2,768	5	9	1	1	5	1	1	8	(1)					"	"	"	893	H11	H23		
	二見小学校	28 特4	4 特3	17,860	10,171	2,612	7	8	1	1	6	1	1	9(1)		(1)				"	"	"	439	S45	S43		
	龍峯小学校	63 特3	6 特1	11,146	7,082	2,052	7	7	1	1	8	1	1	11(1)	1		(1)			"	"	"	497	S54	S50		
	麦島小学校	387 特44	12 特8	24,623	11,307	5,113	20	11	1	1	24	1	1	27	1	(1)	(5)	1		"	"	"	1,183	S57	H23		
	八竜小学校	56 特7	5 特3	18,603	6,136	2,863	8	7	1	1	7	1	1	10(1)	1	(1)	(2)			"	"	"	882	H14	H13		
	千丁小学校	402 特28	12 特5	21,026	11,123	4,552	18	9	1	1	21	1	1	24(1)	1	(1)	(3)	(1)		"	"	"	1,257	S33	H16		
	鑛小学校	358 特34	12 特5	18,385	9,930	4,606	17	10	1	1	24	1	1	27(1)	1	(1)	(6)			"	"	"	1,332	S38	S63		
	有佐小学校	104 特7	6 特2	13,823	6,806	2,210	8	6	1	1	8	1	1	11(1)	1	(1)	(2)			"	"	"	1,087	S55	H5		
校	文政小学校	248 特21	10 特4	29,601	11,813	4,113	15	10	1	1	16	1	1	19(1)	1	(1)	(5)			"	"	"	1,311	S50	H4		
	東陽小学校	61 特5	5 特2	11,803	7,645	1,895	7	8	1	1	6	1	1	9(1)	1	(1)	(2)	1		"	"	"	532	S58	S51		
	泉小学校	32 特2	4 特1	16,692	4,222	664	5	-	1	1	4	1	1	7(1)	1	(1)	(1)			"	"	"	604	S40	H24		
	泉第八小学校	5 特1	2 特1	13,472	4,528	566	3	2	1	1	3			5						"	"	"	420	S59	S59		
	合 計	5,869 特440	230 特69	477,909	234,439	89,056	331	228	22	1	24	4	1	372	22	(2)	446	(27)	22	(18)	(71)	5	(2)	7	(22)	22,129	

は泉中学校と兼務

( )は会計年度任用職員又は臨時職員



(2) 特色ある学校づくり

教育研究校(園)推進事業

毎年、幼・小・中学校3~4校を研究指定校(園)として委嘱し、地域や児童生徒の実態の上に立った研究により、「特色ある学校づくり」ができるように研究助成を行う。

学校名	委 嘱	研究内容	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
千丁中学校	県・市	I C T 教育推進					
八代小学校	県・市	I C T 教育推進					
第三中学校	市	I C T 教育推進					
有佐小学校	市	I C T 教育推進					
八千把小学校	文・県・市	教育課程					
鏡中学校	県・市	いじめ防止推進					
麦島小学校	県・市	学力向上					
第四中学校	県・市	健康教育					
植柳小学校	文・県・市	教育課程					
東陽小学校	県・市	学校給食・食育					
泉中学校	文・県・市	人権教育					
第一中学校	県	学力向上					

(注) : 研究年度、 : 発表年度

研究発表を伴わない推進事業の指定校

- |                      |       |           |
|----------------------|-------|-----------|
| ・子どもの体力向上実践事業        | 代陽小学校 | 令和元・令和2年度 |
| ・歯と口の健康づくり研究推進校      | 高田小学校 | 令和2・3年度   |
| ・食育推進校               | 千丁小学校 | 令和2年度     |
| ・租税教育推進校             | 第八中学校 | 令和2・3年度   |
| ・コミュニティ・スクール移行推進モデル校 | 第二中学校 | 令和2年度     |

「八代型小中一貫・連携教育」

- ・「八代型小中一貫・連携教育」とは、子どもたちの「生きる力」を育むため、義務教育9年間を見通した小中共通の目標(めざす子ども像等)、指導内容及び指導方法等を共有し、中学校区の実態に応じて、小中相互に連携・交流し合いながら、育ちと学びの連続性を図る教育である。
- ・平成23年3月策定の「八代市小中一貫・連携教育推進計画」に基づき、モデル校区を中心とした取り組みを進め、平成27年度から全市完全導入となった。
- ・平成28年度から「やつしろスピリッツ」を完全導入した。

やつしろスピリッツ  
~育ちと学びの土台づくり~  
愛言葉 あいさつ・ききかた・そろえかた  
自分からすすんであいさつをする  
話す人の顔を見てしっかり話を聴く  
靴のかかとを靴箱の手前のへりにそろえる

・「八代型小中一貫・連携教育」実践校

- |        |                   |
|--------|-------------------|
| 平成28年度 | 日奈久中学校・日奈久小学校     |
| 平成29年度 | 第七中学校・郡築小学校・昭和小学校 |
| 平成30年度 | 第六中学校・金剛小学校       |
| 令和元年度  | 第四中学校・八千把小学校      |
| 令和2年度  | 第五中学校・高田小学校       |

### 八代市学校支援委員会事業

目 的	いじめ等の生徒指導上の諸事態に対し、学校、教育委員会、児童生徒及び保護者への専門的な立場から、指導・支援を通じて課題の解決を図り、子どもたちの学びと育ちを保障するため。
施行年月日	平成26年1月8日
対 象 者	本市の各学校の児童生徒及びその保護者、教職員、教育委員会
事 業 内 容	ア いじめ等の生徒指導上の課題を抱える小中学校及び特別支援学校(以下「当該校」という。)からの要請を受け、課題解決のため、状況の把握と専門性を生かした対応策の検討を行う。 イ 問題解決に向けた関係機関との連携及び支援・協力についての指導・助言を行う。 ウ 当該校並びに当該校の児童生徒及び保護者並びに教育委員会への具体的な指導・支援及び学校と家庭の関係修復に向けた働きかけを行う。
事 業 費	令和2年度予算 834,000 円
財 源 内 訳	市(全額)

### (3) 八代市学校教育指導の重点に伴う事業

#### 郷土学習資料の開発と学習による愛郷心の育成

生活科・社会科・総合的な学習の時間等の学習資料作成

(令和2年度配付) 総経費: 1,148,840 円(1,149 千円)

- ・小学1年生「やつしる行って見マップ」
- ・小学4年生「わたしたちの八代市」
- ・小学5年生「未来につなごう 美しき八代」

#### 教育に関する相談事業

##### 教育サポート事業

目 的 経験豊かで実践的指導力がある退職教員(2名)を八代市教育サポートセンターに配置し、本市教育課題の解決に資する事業や教育現場の教育的ニーズに応える事業を行う。

施行年月日 平成22年4月1日

対 象 者 八代市立幼稚園、小・中、特別支援学校の教職員、保護者

事 業 内 容 学力向上と不登校防止に必要な学校への支援  
教職員の指導力向上に必要な各種研修  
指導方法や教材選定などについての教職員への助言  
学校経営の質の向上のための校長・園長支援  
教育課程の編成や授業への関係資料の提供  
教育関係資料を拡大印刷して提供  
保護者対象の研修会などでの講話 等

事 業 費 令和2年度予算 4,831 千円

財 源 内 訳 市(10/10) 4,831 千円

実 績 令和元年度教育サポーター活動件数 292件(のべ件数)

##### 特別支援教育相談事業

目 的 特別支援学級の担任や特別支援教育コーディネーター、保護者など児童生徒の支援を実施する者の相談を受け助言することで、特別支援教育に係る課題解決を図る。

施行年月日 平成28年4月1日

対 象 者 八代市立幼稚園、小・中、特別支援学校の教職員、保護者

事業内容	対象となる児童生徒や学校のニーズの把握と指導内容・方法に関する助言 校内における支援体制づくりへの助言 特別支援教育コーディネーターの育成 個別の指導計画の作成への協力 専門家チームと学校をつなぐこと 校内での実態把握の実施への助言 授業場面の行動観察 校内委員会やケース会議等への支援 保護者との連携・支援 特別支援教育支援員への助言 校内研修における講話	
事業費	令和2年度予算 4,126千円	
財源内訳	市(10/10) 4,126千円	
実績	令和元年度特別支援教育アドバイザー活動件数 520件(のべ件数)	
子ども支援相談事業(やつしろ子ども支援相談室)		
目的	いじめや不登校等をめぐる悩みや諸問題について、児童生徒及び保護者に対し、相談員が指導助言を行う。	
施行年月日	平成23年4月1日	
対象者	八代市立幼稚園、小・中、特別支援学校に在籍する児童生徒とその保護者及び教職員	
事業費	令和2年度予算 1,664千円	
財源内訳	市(10/10) 1,664千円	
実績	令和元年度相談件数 479件(のべ件数)	
学校教育活動支援事業(R1年度実績)		
・学校図書館支援員の配置	(計25名)	15,159,900円
・特別支援教育支援員の配置	(小38名・中16名・特4名)	53,627,250円
・生徒指導支援員の配置	(中6名)	5,045,100円
・看護師の配置	(特5名)	4,435,400円
・幼稚園保育支援員の配置	(幼7名)	6,074,900円
語学指導外国青年招致事業(R1年度実績)(12名)		60,154,959円
学校評議員の設置(R1年度実績)(小92名・中58名・幼16名)		1,523,800円

(4) 市立八代支援学校

所在地	八代市高島町1番地6		
開校	昭和48年4月10日		
敷地面積	14,921㎡		
建築年月日	校舎	昭和47年12月	
	増築	昭和55年2月	
	増築(高等部)	平成16年3月	鉄骨造平屋建 431㎡
	体育館	昭和50年2月	
	改築(小中学部)	平成26年9月	
	プール	昭和55年7月	
建物	校舎	鉄骨造平屋建、鉄筋コンクリート造平屋建	2,249㎡
		木造平屋建	64㎡
	体育館	鉄骨造平屋建	321㎡
	プール		200㎡

運 営 概 要	対象児童 知的障がい及び重複障がい児童生徒 児童生徒数（令和 2.5.1 現在） 小学部 37 人（うち他市町村からの委託 0 人） 中学部 29 人（うち他市町村からの委託 0 人） 高等部 19 人
組 編 成	小学部 10 組、中学部 7 組、高等部 3 組
教 育 課 程	各教科等を合わせた指導 ・日常生活の指導 ・作業活動 ・生活単元学習 自立活動 教科別・領域別の指導 ・教科別の指導 ・領域別の指導 総合的な学習の時間 特別活動 道徳
事 務 委 託	八代市と氷川町との間の八代市立八代支援学校に就学する学齢児童及び学齢生徒の教育事務
施 行 年 月 日	平成 17 年 10 月 1 日
委 託 事 務 範 囲	学校教育法第 1 条に規定する特別支援学校の小学部及び中学部に関する教育事務
委 託 団 体	氷川町
経 費 負 担	委託事務の管理及び執行に要する経費は、委託団体の負担とし、その額及び交付の時期は、八代市長が委託団体の長と協議して定める。
委 託 状 況	小学部 0 人 中学部 0 人

（ 5 ） 八代市適応指導教室「くま川教室」

目 的	不登校状態にある子どもに対して、個別や集団での活動を通して適応指導を行うことにより、学校復帰を支援し、社会的な自立を目指す。
施 行 年 月 日	平成 22 年 4 月 1 日（くま川教室の始まりは平成 4 年 9 月） 平成 29 年 4 月 1 日、学校教育課より移管
対 象 者	八代市に居住し、かつ、八代地域に存する小・中・特別支援学校に在籍する不登校児童・生徒で、入級することが適当と認められるものとする。
事 業 内 容	教科、ボランティア活動を含め、年間行事の中で、多くの体験と人との出会いを通して自己有用感を持ち、自立できる子どもの育成。
事 業 費	令和 2 年度 12,449 千円
財 源 内 訳	国 91 千円 市 12,358 千円
実 績	令和元年度通級児童生徒数 36 名（体験含む）



(6) その他市内の学校

公立中学校

ア 氷川町及び八代市中学校組合立氷川中学校 (概要: 71ページ参照)

イ 県立中学校

学校名	生徒数 ( )内は定数	科別人員 ( )内は定数	沿革
八代中学校	239 (240)		平成20年 8月 県立八代中学校設置 平成21年 4月 県立八代中学校開校

高等学校

ア 県立高等学校

学校名	生徒数 ( )内は定数	科別人員 ( )内は定数	沿革
八代高等学校	704 (720)	普通科	明治29年 4月 済々黌八代分校を光徳寺内に置く 明治33年 12月 県立八代中学校と改称 昭和23年 4月 県立八代高等学校と改称 昭和40年 9月 現在地(永碓町)へ移転 平成20年 8月 県立八代中学校併設
八代工業高等学校	全日制	708 (840)	インテリア科 101(120) 機械科 226(240) 工業化学科 89(120) 電気科 189(240) 情報技術科 103(120)
	定時制	28 (160)	総合学科 28(160)
八代東高等学校	310 (480)	普通科 77(120) (体育コース) 商業科 174(240) 情報ネットワーク科 59(120)	昭和26年 4月 県立八代高等学校定時制課程を独立、 県立城南高等学校と改称 昭和27年 4月 全日制課程を開設 昭和29年 4月 県立八代東高等学校と改称 昭和56年 4月 商業科のみとなる 平成 2年 4月 商業科の一部を情報科・国際科に 改編 平成 3年 4月 商業科の一部を普通科(体育コース) に改編 平成15年 4月 情報科を情報ビジネス科へ改称 " 国際科募集停止 平成22年 4月 情報ビジネス科を情報会計科へ変更 " 定時制課程募集停止 平成25年 3月 定時制課程閉科 平成30年 4月 情報ネットワーク科開設
八代清流高等学校	397 (600)	普通科	平成24年 4月 県立八代南高等学校校地を引き継ぎ(八 代市渡町)、県内初の進学重視型単位制 普通科高校として県立八代清流高等学校 開校
氷川高等学校			昭和50年 4月 県立氷川高等学校開校 平成26年 3月 再編統合により閉校
八代南高等学校			昭和54年 4月 県立八代南高等学校開校 昭和61年 4月 理数科を開設 平成17年 4月 理数科募集停止 平成26年 3月 再編統合により閉校

八代農業高等学校	本校	193 (480)	園芸科学科 40(120) 食品科学科 85(120) 農業工学科 26(120) 福祉家庭科 42(120)	大正 9年 6月 県八代農業学校開校 昭和22年 4月 県立八代農業学校、中学校を併設 昭和23年 4月 県立八代農業高等学校 平成21年 4月 園芸科学科，食品科学科，農業工学科，福祉家庭科の4学科に学科改編
	泉分校	39 (120)	グリーンライフ科	昭和30年 4月 県立八代農業高等学校泉分校（定時制）開校 昭和41年 4月 全日制へ切替 平成10年 4月 グリーンライフ科へ学科改編
熊本県立松橋支援学校 高等部氷川分教室		45 (60)	普通科一般学級	平成26年 4月 県立松橋支援学校高等部氷川分教室開室

### イ 私立高等学校

学校名	生徒数 ( )内は定数	科別人員 ( )内は定数	沿革
八代白百合学園 高等学校	308 (480)	普通科	明治42年 4月 私立八代女子技芸学校開校 大正10年 4月 八代実科高等女学校に昇格 大正15年 4月 八代成美高等女学校と改称 昭和23年 4月 八代白百合高等学校設置 昭和26年 4月 八代白百合学園高等学校と改称 平成20年 12月 井上町へ移転
秀岳館高等学校	1,079 (1,200)	普通科 800(720) 商業科 132(180) 建設工業科 147(300)	大正12年 4月 八代町立代陽実業補習学校開校 昭和26年 4月 八代商業専修学校創設 昭和27年 5月 八代商業学校と改称 昭和31年 4月 八代商業高等学校設置 昭和38年 4月 八代第一高等学校と改称 平成13年 4月 秀岳館高等学校と改称

### 工業高等専門学校

学校名	生徒数 ( )内は定数	科別人員 ( )内は定数	沿革
熊本高等 専門学校 (八代キャンパス)	702 (648)	機械知能システム工学科 220(200) 建築社会デザイン工学科 215(200) 生物化学システム工学科 205(200)  専攻科 生産システム工学専攻 62(48)	昭和49年 6月 国立八代工業高等専門学校開校 平成元年 4月 生物工学科増設 平成 6年 4月 専攻科増設 平成16年 4月 独立行政法人国立高等専門学校機構 八代工業高等専門学校となる 平成21年 10月 熊本電波工業高等専門学校と八代工業高等専門学校は高度化再編統合し、 国立熊本高等専門学校となる

### 私立短期大学

学校名	生徒数 ( )内は定数	科別人員 ( )内は定数	沿革
中九州短期大学	186 (260)	経営福祉学科 81(100) 幼児保育学科 105(160)	昭和49年 4月 学校法人八商学園中九州短期大学 開設 平成17年 4月 (学科名称変更) 幼児教育学科を幼児保育学科へ変更 (収容定員変更) 商経学科 100名 幼児保育学科 160名 平成19年 4月 (学科名称変更) 商経学科を経営福祉学科へ変更

## (7) 学校給食

## 単独調理校

(令和2年5月1日現在)

学校名	配送校	所在地	建築年度	建物面積	食数
代陽小学校	八代支援学校、 代陽幼稚園	北の丸町 1-7	S 54	230 m <sup>2</sup>	663 食
八竜小学校		坂本町荒瀬 6544	H 14	152 m <sup>2</sup>	86 食
鏡小学校		鏡町鏡村 609-1	S 53	246 m <sup>2</sup>	436 食
有佐小学校		鏡町中島 1360-1	S 56	143 m <sup>2</sup>	133 食
文政小学校		鏡町両出 1371-1	S 57	202 m <sup>2</sup>	304 食
泉第八小学校		泉町樅木 137-4	S 59	27 m <sup>2</sup>	13 食
坂本中学校		坂本町荒瀬 6000	H 17	111 m <sup>2</sup>	58 食
鏡中学校		鏡町内田 1038-1	H 11	272 m <sup>2</sup>	385 食

## 給食センター

(令和2年5月1日現在)

センター名	配送校	所在地	建築年度	建物面積	食数
麦島学校 給食センター	植柳小、麦島小、三 中、植柳幼、麦島幼	迎町 1 丁目 16 号 1-3	S 57	629 m <sup>2</sup>	1,158 食
南部学校 給食センター	高田小、金剛小、弥 次分校、日奈久小、 二見小、五中、六 中、日奈久中、二見 中	大福寺町 2561-1	S 60	886 m <sup>2</sup>	1,214 食
西部学校 給食センター	松高小、八千把小、 八代小、郡築小、昭 和小、四中、七中、 松高幼	郡築九番町 66-12	H 1	1,143 m <sup>2</sup>	2,840 食
中部学校 給食センター	太田郷小、宮地小、 龍峯小、一中、二 中、八中、太田郷幼	島田町 1291-1	H 5	1,214 m <sup>2</sup>	2,349 食
千丁学校 給食センター	千丁小、千丁中、千 丁幼	千丁町 新牟田 1357-2	H 12	687 m <sup>2</sup>	733 食
東陽学校 給食センター	東陽小、東陽中、泉 小中	東陽町南 3416-2	H 11	434 m <sup>2</sup>	232 食

## 給食費

## ア 単独調理校

(令和2年4月1日現在)

学校名及び園名	月額・回数	学校名及び園名	月額・回数
代陽幼稚園	3,650円×11回	泉第八小学校	3,000円×11回
代陽小学校	4,400円×11回	坂本中学校	6,500円×10回
八竜小学校	4,800円×10回	鏡中学校	5,400円×10回
鏡小学校	4,300円×11回	八代支援学校	小学部4,400円×11回 中学部5,200円×11回 高等部5,200円×11回
有佐小学校	4,300円×11回		
文政小学校	4,800円×10回		

## イ 給食センター

(令和2年4月1日現在)

センター名	幼稚園	小学校	中学校
麦島学校給食センター	3,650円×11回	4,400円×11回	5,200円×11回
南部学校給食センター	3,650円×11回	4,400円×11回	5,200円×11回
西部学校給食センター	3,650円×11回	4,400円×11回	5,200円×11回
中部学校給食センター	3,650円×11回	4,400円×11回	5,200円×11回
千丁学校給食センター	3,700円×11回	4,400円×11回	5,100円×11回
東陽学校給食センター		4,400円×11回	4,900円×11回

## (8) 公益財団法人八代市学校給食会

設立 昭和58年3月28日(財団法人) 平成25年4月1日 公益財団法人へ移行

事務所 八代市島田町1291-1

目的 八代市における学校給食の適正円滑な運営を図り、もって児童生徒の心身の健全な発達に資するとともに、地域社会の食生活の改善に寄与すること。

事業 学校給食の調理及び配送に関する事業  
学校給食用物資の調達に関する事業  
学校給食の普及充実に必要な事業  
その他この法人の目的を達成するため必要な事業

## 役員

評議員(任期4年以内) 3人~10人以内

理事(任期2年以内) 3人~10人以内(会長1、常務理事1)

監事(任期2年以内) 1人~2人以内

(9) 私立幼稚園助成

設置目的 私立幼稚園の教育の振興のために必要な経費について、補助金を交付する。

施行年月日 平成17年8月1日

助成概要 別表により予算の範囲内で市長が定める。

別表

補助金交付対象区分		配分方法及び限度額
経常経費	均等割	60%
	園児数割	40%
施設設備費		1件につき、その要した経費の3分の1以内とし、その額が30万円を超える場合は、30万円を限度とする。

助成措置の状況 (実績)

補助機関名	年度	H27	H28	H29	H30	R1
	松寿幼稚園		165,000円	170,000円	173,000円	171,000円
聖愛幼稚園		133,000円	139,000円	145,000円	141,000円	134,000円
八千把幼稚園		234,000円	227,000円	232,000円	241,000円	-
八代白百合学園幼稚園		229,000円	224,000円	210,000円	208,000円	230,000円
合計		761,000円	760,000円	760,000円	761,000円	528,000円

(10) 資金貸付

奨学資金貸付

設置目的 経済的理由により就学困難な者に対して学資を貸付け、その能力に応ずる教育を受ける機会を与え、もって有用な人材を育成するため。

設置年月日 平成17年8月1日

奨学生の資格 本人または保護者が、八代市に引き続き3年以上住所を有している者であって、かつ経済的理由により就学困難な者で次に該当する者(但し日本学生支援機構その他から支給又は貸付を受けている者を除く)

ア 高等学校、高等専門学校、専門学校、短期大学又は大学に進学若しくは在学する者

奨学資金の額 ア 高等学校の生徒及び高等専門学校の第1学年から第3学年までの学生

国公立の学校 月額20,000円以内

私立の学校 月額30,000円以内

イ 大学・短期大学及び専門学校の学生並びに高等専門学校の第4学年及び第5学年の学生

国公立の学校 月額45,000円以内

私立の学校 月額50,000円以内

宇野奨学基金

設置目的 八代市民のうち経済的理由により就学困難なもの及び学業成績優秀な者に対する奨学資金に充てるため。

設置年月日 昭和46年12月

資金の額 20,000千円(昭和46年度 10,000千円、昭和48年度 10,000千円)

原資 宇野秀雄氏寄附金

運用益金の処理 一般会計予算に計上し、八代市奨学資金貸付に関する条例による貸付金に充当。

## 2 社会教育

### (1) 図書館

本館(八代市北の丸町2-35)

工期 着工 昭和59年6月15日 竣工 昭和60年3月29日

敷地 3,230.67 m<sup>2</sup>

建造物の構造 鉄筋コンクリート造 2階建

建築 1階 1,820.55 m<sup>2</sup> 2階 815.54 m<sup>2</sup>

1階 一般書架、児童書架、青少年コーナー、ブラウジングコーナー  
視聴覚室、対面朗読室等

2階 調査研究室、集会室(3室)

開館 昭和60年6月8日

総工費 763,300千円

財源内訳 補助金 100,000千円 地方債 496,000千円

一般財源 167,000千円

### 蔵書冊数 (図書のみ)

(単位:冊)(令和2年3月31日現在)

区分	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計	
本館	一般	8,304	9,950	21,594	39,715	15,065	17,838	8,388	18,404	3,750	77,661	7	220,676
	児童	1,204	882	3,378	3,569	6,802	2,270	1,437	3,787	1,109	24,764	26,618	75,820
移動	一般	131	329	362	673	598	1,237	388	692	79	7,757	0	12,246
	児童	59	89	194	241	548	186	119	467	98	2,500	4,415	8,916
合計	9,698	11,250	25,528	44,198	23,013	21,531	10,332	23,350	5,036	112,682	31,040	317,658	

### 利用状況

(令和2年3月31日現在)

年度	区分	利用登録者数	貸出利用者数	貸出冊数
H29	本館	43,011人	70,114人	303,859冊
	移動図書館	4,048人	2,771人	12,569冊
H30	本館	44,790人	65,506人	292,591冊
	移動図書館	4,095人	2,583人	11,708冊
R1	本館	46,044人	61,362人	277,687冊
	移動図書館	4,115人	2,379人	9,822冊

せんちょう分館(八代市千丁町新牟田1428-2)

工期 着工 平成15年8月1日 竣工 平成16年2月9日

敷地 3,138.81 m<sup>2</sup>

建造物の構造 鉄骨造 平屋建

建築 595.25 m<sup>2</sup>

一般書架、児童書架、絵本コーナー、学習コーナー、視聴覚コーナー等

開館 平成 16 年 4 月 1 日  
 総工費 192,797 千円  
 財源内訳 補助金 6,641 千円 一般財源 186,156 千円

蔵書冊数 (図書のみ) (単位:冊) (令和 2 年 3 月 31 日現在)

区分	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
一般	1,363	1,232	3,304	4,701	2,322	3,400	1,219	3,233	612	20,249	86	41,721
児童	377	303	1,249	1,329	1,951	892	559	1,278	400	9,703	12,764	30,805
合計	1,740	1,535	4,553	6,030	4,273	4,292	1,778	4,511	1,012	29,952	12,850	72,526

利用状況 (令和 2 年 3 月 31 日現在)

年度	利用登録者数	貸出利用者数	貸出冊数
H29	3,768 人	26,165 人	129,575 冊
H30	3,946 人	28,876 人	130,774 冊
R1	4,195 人	26,621 人	116,758 冊

かがみ分館(八代市鏡町内田 493-1)

工期 着工 平成 9 年 11 月 4 日 竣工 平成 11 年 3 月 19 日  
 敷地 612 m<sup>2</sup> (敷地面積、建築面積共に図書館部分)  
 建造物の構造 鉄筋コンクリート造 2 階建 (複合施設 = 鏡文化センター)  
 建築 1 階 612 m<sup>2</sup> (1 階の一部)  
 1 階 一般書架、児童書架、視聴覚コーナー、おはなしの部屋等  
 開館 平成 11 年 5 月 20 日  
 総工費 1,599,983 千円 (施設全体)  
 財源内訳 地方債 1,368,400 千円 一般財源 231,583 千円

蔵書冊数 (図書のみ) (単位:冊) (令和 2 年 3 月 31 日現在)

区分	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
一般	1,211	1,396	3,447	5,170	3,005	4,039	1,323	3,174	596	24,742	5	48,108
児童	336	222	898	1,028	2,213	809	495	1,053	263	9,661	11,784	28,762
合計	1,547	1,618	4,345	6,198	5,218	4,848	1,818	4,227	859	34,403	11,789	76,870

利用状況 (令和 2 年 3 月 31 日現在)

年度	利用登録者数	貸出利用者数	貸出冊数
H29	6,636 人	19,751 人	104,426 冊
H30	7,224 人	22,754 人	108,903 冊
R1	7,406 人	20,324 人	100,990 冊

(2) 公民館

平成29年4月1日から八代市公民館の1館体制へ移行し、校区公民館は廃止し、施設はコミュニティセンターに移管しました。

八代市公民館（八代市千丁町新牟田1433）

工期 着工 平成6年10月13日 竣工 平成8年2月23日

開館 平成8年4月1日

敷地面積 4,409㎡（千丁健康温泉センターとの複合施設）

延床面積 4,450.76㎡

建物

（単位：㎡）

	公民館	千丁健康温泉センター	渡り廊下	合計
地階	40.250			40.250
1階	2,692.885		34.625	2,727.510
2階	445.949	906.321		1,352.27
3階	176.770	99.750		276.520
Z5階	54.210			54.210
計	3,410.064	1,006.071	34.625	4,450.760

・ホール棟

客席535席(固定席485席、栈敷席38席、親子室10席、車椅子席2席)

楽屋(洋室、和室、個室)、楽屋事務所、舞台、リハーサル室、ホワイエ

・会議棟

1階 会議室(A, B)、研修室、生涯学習室、和室(A, B)

2階 千丁健康温泉センター管理

総工費 2,451,192千円(複合施設全体)

用地購入費 64,022千円 設計管理委託費 64,916千円

建築主体工事費 1,380,234千円 電気設備工事費 172,708千円

財源内訳 機械設備工事費 528,207千円 その他 241,105千円

地方債 1,727,400千円 基金 611,110千円

一般財源 112,682千円

八代市公民館ホール利用状況

(単位：件・人)

年度	ホール		舞台		ホワイエ		リハーサル室		楽屋等		備考
	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	
R1	66	19,720	43	1,333	33	13,265	306	6,634	67	2,939	

八代市公民館会議室等利用状況

(単位：件・人)

年度	会議室(A・B)		研修室		生涯学習室		和室(A・B)		備考
	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	
R1	102	6,613	118	3,999	64	1,779	41	1,628	



八代市公民館（会議室等使用料） 令和元年度10月1日利用分から （単位：円）

区 分	9時～12時	13時～17時	18時～22時	全 日	
小会議室 (100㎡以下)	520	620	830	1,880	
中会議室 (101㎡以上 250㎡以下)	730	830	1,040	2,510	
大会議室 (251㎡以上)	1,460	1,670	2,090	5,020	
和室	A又はB	520	620	830	1,880
	両室	1,040	1,250	1,670	3,770

なお、市外居住者が使用する場合の使用料は上記の50%増とする。

八代市公民館（ホール使用料） 令和元年度10月1日利用分から （単位：円）

区 分	9時～12時	13時～17時	18時～22時	9時～22時	9時以前又は 22時以降 (1時間当たり)	
ホール（入場 料を徴収する 場合）	平日	14,660	18,850	23,040	52,380	5,230
	日曜日、土曜 日及び休日	1,780	25,140	29,330	67,040	6,280
ホール（入場 料を徴収する 場合を除く。）	平日	7,330	9,420	11,520	26,190	3,140
	日曜日、土曜 日及び休日	9,420	11,520	13,610	31,420	4,190
舞台のみ	平日	2,090	2,610	3,140	7,330	1,040
	日曜日、土曜 日及び休日	2,610	3,140	4,190	9,420	1,040
ホワイエ	2,090	2,610	3,140	7,330	730	
リハーサル室	1,040	1,570	2,090	4,190	520	
楽 屋	410	620	830	1,570	-	
楽屋事務所	620	830	1,040	2,090	200	

(3) 公民館以外の社会教育関係施設

八代市さかもと青少年センター

目的 自然豊かな環境の中で、青少年及び成人が団体宿泊等による共同生活体験、自然体験活動等を通し社会性豊かな感性を育み、規律、協同、友愛、互助の精神を養う。

八代市社会教育センター（西部・深水・鮎帰・藤本・中津道・田上・久多良木・仁田尾）

目的 恵まれた自然環境の中で、青少年の健全な育成をはじめ、社会教育に関する活動の推進を図る。

施設名 (所在地)	設置年月	敷地面積 (㎡)	床面積 (㎡)	施設の概要	令和元年度利用状況	
					件数	利用者数
さかもと青少年センター (坂本町中谷11270)	H16.4	8,764	2,066.00	研修室、調理実習室、和室、多目的室、浴室、体育館	339	9,774
さかもと青少年センター分館 (坂本町中谷18926-1)	H17.8	1,063	201.00	研修室	36	505
西部社会教育センター (坂本町西部は1999)	H16.4	5,043	2,447.00	研修室、体育館、運動場	2	219
深水社会教育センター (坂本町深水11471)	H16.4	6,357	1,709.00	研修室、体育館、運動場	203	1,840
鮎帰社会教育センター (坂本町鮎帰は867)	H16.4	5,390	2,436.00	研修室、体育館、運動場	39	712
藤本社会教育センター (坂本町葉木4259)	H16.4	9,163	2,981.78	研修室、体育館、運動場	27	475
中津道社会教育センター (坂本町中津道300)	H16.4	7,813	1,954.00	研修室、体育館、運動場	132	763
田上社会教育センター (坂本町田上2006)	H16.4	17,526	2,212.00	研修室、体育館、運動場	87	1,358
久多良木社会教育センター (坂本町百済来下664)	H18.4	7,930	2,175.00	研修室、体育館、運動場	100	978
仁田尾社会教育センター (泉町仁田尾96)	H23.4	2,836	464.00	研修室、体育館、運動場	17	176

使用料

区 分		8時30分～12時	12時～17時	17時～22時
研 修 室		410円	410円	520円
屋内運動場（体育館）		520円	520円	520円
屋外運動場		無 料		
屋外運動場照明施設		1時間 310円		
宿 泊	青少年センター	高校生以上	1泊	1,040円
		小・中学生 (小学生未満は無料)	1泊	520円
	社会教育センター	高校生以上	1泊	830円
		小・中学生 (小学生未満は無料)	1泊	310円

八代市二見自然の森（八代市二見本町3087）

目 的 恵まれた自然環境の中で、安全で快適な憩いの場を提供することにより、市民の余暇の活用及び健康の増進を図る。

設 置 年 月 日 平成9年4月1日

面 積 20,852㎡

利用状況

	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
件 数	3件	3件	1件	1件	1件
利 用 者 数	270人	240人	39人	37人	34人

八竜山自然公園（坂本町中谷は335-2）

目 的 恵まれた自然環境と豊かな森林資源を保護しつつ、広域的な教育活動と森林レクリエーション活動の場を提供し、青少年の健全育成を図る。

設 置 年 月 日 平成9年4月1日

面 積 22,729㎡

施設概要

- ・さかもと八竜天文台
- ・ロッジ（6人用）
- ・コテージ（10人用）

使用料

施設名	区 分	基本料	備 考
さかもと八竜天文台	大 人	310円	
	小・中・高生	150円	
ロッジ	1棟 一泊	12,570円	1人増えるごとに1,040円 休憩1時間当たり1,570円
コテージ	1棟 一泊	18,850円	1人増えるごとに1,040円 休憩1時間当たり2,090円

利用状況

施設名	27年度		28年度		29年度		30年度		令和元年度	
	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
さかもと八竜天文台	-	2,643	-	2,229	-	2,166	-	2,959	-	2,639
ロッジ	100	497	79	419	82	417	87	390	93	408
コテージ	41	349	41	365	45	407	37	336	35	366

赤星公園（八代市鏡町宝出76-1）

目 的 市民の教育、学術、文化の向上及び市民相互の交流を図る。

設 置 年 月 日 平成15年4月1日

面 積 4,278㎡

施設概要

- ・水竹居の館（研修棟）
- ・工房

使用料

	1部屋	工房	冷暖房	厨房	浴室	屋外
	1時間当たり				1団体	
市内在住者	50円	100円	100円	100円	310円	無料
市外在住者	100円	200円	100円	100円	310円	半日1,040円

利用状況

	部屋		工房		厨房		屋外	
	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
27年度	239	4,808	50	319	20	154	2	700
28年度	13	103	2	14	1	6	0	0
29年度	161	3,194	31	217	6	60	2	500
30年度	172	3,266	65	411	10	50	2	500
令和元年度	143	2,165	78	621	2	10	2	500

(4) 講座等 (令和元年度)

	青少年体験活動事業	おでかけ公民館講座	公民館講座	家庭教育学級
実施回数	4	30	21	374
参加者数	161	815	405	14,915

(5) 八代市総合社会教育推進協議会連合会

発 足 昭和48年1月26日

総合社会教育推進協議会（総社教）は、旧八代市域の16校区に社会教育・生涯学習の総合的推進を図ることを目的として設置された組織。

八代市総合社会教育推進協議会連合会は各校区総社教の連絡、協調を密にし、地域発展のため共通課題の発見とこれの解決を目指し、それぞれの地域に応じた独自の機能を効果的に発揮できるよう努めたが、合併後、八代市で取り組んだ住民自治によるまちづくりの推進により、平成27年3月13日をもって解散。

(6) 八代市社会教育施設（自治公民館）整備費補助金

目 的 本市の町内に設置される社会教育施設（自治公民館）の整備に要する経費に対し補助金を交付する。

補 助 概 要 新築、増築又は全面改築の場合（延床面積が50㎡以上のものであること。）  
総事業費の50%

限度額 ・延床面積が50㎡を超え150㎡以内のときは、200万円  
・延床面積が150㎡を超えるときは、300万円

修繕等の場合（総事業費が20万円以上のものであること。）

総事業費の50% 限度額：50万円

この補助金を受けた事業者は、翌年度から起算して3年間はこの補助金の交付を受けることができない。

補 助 実 績

年度	事業内容	補助金額
H27	新築 1件	7,086千円
	修繕 15件	
H28	新築 1件	9,196千円
	修繕 21件	
H29	新築 1件	12,550千円
	修繕 29件	
H30	新築 0件	4,660千円
	修繕 16件	
令和元	新築 0件	3,705千円
	修繕 11件	

(7) 放課後子供教室推進事業

目的	放課後に小学校の余裕教室等を活用し、子供たちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て、子供たちと共に様々な体験活動・学習活動・交流活動等の取組みを実施することにより、子供たちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する事業。本市では、放課後対策事業として、これまで放課後児童クラブが設置されているが、未設置の校区において平成20年度より「放課後子供教室」を開設し、放課後対策事業の未実施校区の解消を目指している。	
施行年月日	平成19年6月21日	
対象者	郡築小学校、泉小学校の1～2年生及び昭和小学校の1～3年生までの児童	
事業内容	放課後における子供たちの安全・安心な活動拠点（居場所）の確保 地域の人たちの参画を得て子供たちに様々な体験・交流・学習活動を提供	
事業費及び財源内訳	平成27年度 1,690千円（県支出金 779千円、一般財源911千円） 平成28年度 1,198千円（県支出金 501千円、一般財源697千円） 平成29年度 1,210千円（県支出金 436千円、一般財源774千円） 平成30年度 1,444千円（県支出金 511千円、一般財源933千円） 令和元年度 1,062千円（県支出金 384千円、一般財源678千円）	
令和元年度実績	放課後対策事業運営委員会 委員数：9人（小学校校長会代表・放課後児童クラブ代表・社会教育委員代表・PTA連絡協議会代表・市政協力員協議会代表他） 開催回数：2回 郡築小学校放課後子供教室 実施日：毎週火・木曜日 対象児童数：61人（1・2年生） 参加者数：34人 実施回数：45回 昭和小学校放課後子供教室 実施日：毎週月・木曜日 対象児童数：25人（1～3年生） 参加者数：25人 実施回数：27回 泉小学校放課後子供教室 実施日：毎週火・金曜日 対象児童数：13人（1・2年生） 参加者数：13人 実施回数：43回	

(8) 八代市地域学校協働活動事業（平成28年度までは「学校支援地域本部事業」）

目的	地域と学校が連携・協働して、読み聞かせや学習支援、クラブ活動支援、環境整備等を実施することで、地域全体で未来を担う子供たちの育成を支える。	
対象者	第三中学校区（植柳小、麦島小、第三中）、東陽校区（東陽小、東陽中）	
事業内容	地域学校協働活動推進員を配置し、地域学校協働活動を推進する。	
事業費及び財源内訳	平成28年度 665千円（国・県支出金 424千円、一般財源 241千円） 平成29年度 492千円（国・県支出金 297千円、一般財源 195千円） 平成30年度 344千円（国・県支出金 210千円、一般財源 134千円） 令和元年度 404千円（国・県支出金 121千円、一般財源 283千円）	
令和元年度実績	八代市地域学校協働活動推進員活動時間：年間290時間 八代市地域学校協働活動事業連絡協議会 委員数：19人（地域協議会、婦人会、主任児童委員、PTA会長、学校長他） 開催回数：2回	

植柳小学校地域学校協働活動

実施回数：28回 参加ボランティア延数：157人

麦島小学校地域学校協働活動

実施回数：13回 参加ボランティア延数：141人

第三中学校地域学校協働活動

実施回数：14回 参加ボランティア延数：317人

東陽小学校地域学校協働活動

実施回数：18回 参加ボランティア延数：35人

東陽中学校地域学校協働活動

実施回数：8回 参加ボランティア延数：10人

(9) 八代市地域未来塾事業

目的 教員を希望する大学生、元教員及び学習塾などの民間教育事業者等、幅広い地域住民の協力を得て、経済的な理由や家庭の事情により家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分に定着していない児童・生徒等へ学習機会を提供するため、「地域未来塾」を設置し、もって地域の児童・生徒等の学力及び地域の教育力向上を図る。

対 象 第三中学校、第六中学校、二見中学校、東陽小学校  
事業内容 学力向上を実現するため、児童・生徒等への学習指導の知識・技能を有する学習支援員を配置し、学力及び地域の教育力の向上を図る。

事業費及び財源内訳  
平成28年度 1,080千円(国・県支出金 649千円、一般財源 431千円)  
平成29年度 1,308千円(国・県支出金 476千円、一般財源 832千円)  
平成30年度 539千円(国・県支出金 240千円、一般財源 299千円)  
令和元年度 860千円(国・県支出金 144千円、一般財源 716千円)

令和元年度実績 八代市地域未来塾運営委員会  
委員数：7人(学識経験者、その他教育委員会が適当と認めた者)  
開催回数：2回

第三中学校地域未来塾

実施科目：英語、数学 実施回数：41回 参加生徒数：20人

第六中学校地域未来塾

実施科目：数学、英語 実施回数：68回 参加生徒数：36人

二見中学校地域未来塾

実施科目：英語、数学 実施回数：87回 参加生徒数：17人

東陽小学校地域未来塾

実施科目：国語、算数 実施回数：45回 参加生徒数：27人

(10) 八代市立博物館 未来の森ミュージアム

工 期 着工 平成元年 11 月 17 日 竣工 平成 3 年 3 月 27 日

開 館 平成 3 年 10 月 25 日

敷地面積 8,997.80 m<sup>2</sup>

建 物 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 4 階建 建築面積 1,432 m<sup>2</sup>

延床面積 3,418 m<sup>2</sup>

施設内容 1 階 第一常設展示室、第二常設展示室（松井文庫） 収蔵庫、  
燻蒸室、警備員室、控え室、荷解室、一時保管室  
2 階 エントランスホール、特別展示室、講義室、会議室、館長室、事務室、  
学芸員室、カフェ  
3 階 スタジオ、暗室、作業室、スタッフルーム、倉庫  
4 階 収蔵庫  
外部 屋外展示場、第 1 駐車場(大型バス 4 台、乗用車 30 台)  
第 2 駐車場(乗用車 20 台)

総 工 費 2,448,841 千円

工事費 2,234,780 千円

土地購入費 214,061 千円(公園用地、第 2 駐車場用地)

財源内訳 地方債 1,950,792 千円 基金 443,615 千円 一般財源 54,434 千円

入 館 料 常設展示観覧料

区 分	個 人	20 人以上団体
一 般	310 円	1 人につき 240 円
大学・高校生	200 円	" 160 円

中学生以下は、原則として入館無料。

(特別展示の場合は、その都度別に定める)

令和元年度八代市立博物館観覧統計表

個 人 (人)	団 体 (人)	小 計 (人)	減 免 (人)		小 計 (人)	合 計 (人)	観覧料 (円)	開館日数 (日)	1 日当たり の観覧者数 (人/日)
			児童生徒	その他					
4,647	1,480	6,127	5,040	15,500	20,540	26,667	2,683,460	270	99

【令和元年度事業】

展覧会活動

種 別	展 覧 会 名 称	会 期	総入館者数
春季特別展覧会	佐賀県立九州陶磁文化館所蔵名品展 肥前陶磁の美 百花繚乱のやきもの散歩	平成 31 年 4 月 19 日(金) ～ 令和元年 6 月 2 日(日)	3,289 人
夏季特別展覧会	なるほど！紙づくりの世界 ～手漉きと機械製紙～	令和元年 7 月 12 日(金) ～ 8 月 25 日(日)	2,880 人
八代の歴史と文化 29 秋季特別展覧会	もののふと茶の湯 利休から織部・忠興・康之へ	令和元年 10 月 25 日(金) ～ 12 月 1 日(日)	3,874 人
冬季特別展覧会	お姫さまの婚 礼道具	令和 2 年 2 月 7 日(金) ～ 3 月 22 日(日) 新型コロナウイルス感染予防 対策のため 3 月 3 日(火)より休館	1,090 人

## 調査研究活動

### ア 松井文庫所蔵古文書調査

事業概要 松井文庫に所蔵される古文書約 1 万通の整理・保存・利用を目的として、平成 6 年度より調査を開始した。

- 事業内容
- a 古文書の燻蒸
  - b 古文書の調査 (244 通)
  - c 目録・写真台帳の作成
  - d 解読作業
  - e 『調査報告書 20』の刊行

## 資料収集活動

### ( ) 寄贈資料 (計 5 件)

近代高田焼茶碗・香炉など	18 点
象嵌文壺・彩色象嵌蘭文壺・白磁陰刻薔薇文鉢	3 点
宮田家資料 (紙漉き道具など)	38 点
タネヨリ (豊表の経糸)	1 点
鳥居家文書	332 点

### ( ) 寄託資料

木村家文書 (紙漉き関係資料)	1 括
-----------------	-----

## 教育普及活動

### ア 講座・講演会関係

- a 展覧会に伴う特別講演会・講座 5 回開催 (参加者延べ 261 人)
- b 教育普及活動に伴う体験講座 (鏡・勾玉作り) 1 回開催 (参加者 149 人)
- c 古文書講座 上級 10 回開催 (延べ 97 人)、初級編 6 回開催 (延べ 186 人)
- d 熱血妙見塾 3 5 回開催 (延べ 139 人)
- e 教育普及活動に伴う講座・講演会など 8 回開催 (参加者延べ 367 人)

### イ その他

- a 解説シートの設置 (各特別展示・企画展示・常設展示)
- b 児童・生徒・視察・研修・その他諸団体への解説活動
- c 学芸員実習生の受け入れ
- d 各種講演会への講師派遣、新聞・雑誌への寄稿
- e 調査協力・館蔵資料の貸し出し
- f 博物館ホームページの充実